

事業報告書

自 平成19年 4月 1日

至 平成20年 3月31日

財団法人 群馬県環境検査事業団

平成 19 年 度 事 業 報 告

平成19年度事業計画に基づき、浄化槽に関する事業を以下のとおり実施した。

1. 検査事業

1) 7条検査

検査実施数

(基)

| 人槽別 | 5～10人槽 | 11～20人槽 | 21～50人槽 | 51～200人槽 | 201～500人槽 | 501人槽以上 | 合 計 |
|--------|--------|---------|---------|----------|-----------|---------|-------|
| 事業計画数 | 6,813 | 196 | 379 | 92 | 17 | 3 | 7,500 |
| 実施数 | 6,133 | 180 | 339 | 83 | 16 | 4 | 6,755 |
| 対事業計画比 | 90% | 92% | 89% | 90% | 94% | 133% | 90% |
| 前年度実績 | 6,650 | 181 | 396 | 77 | 12 | 6 | 7,322 |
| 対前年度比 | 92% | 99% | 86% | 108% | 133% | 67% | 92% |

新設数の落ち込み等から実施数は対計画数及び対前年度比の90%程度にとどまった。

(参考:18年度新設数...7,515基 19年度新設数...6,502基 <約15%減>)

2) 11条検査

検査実施数

(基)

| 人槽別 | 効率化 | 全 項 目 | | | | | 合 計 |
|--|---------|--------------------------|----------------|----------|-----------|---------|---------|
| | 5～50人槽 | 5～50人槽 | | 51～200人槽 | 201～500人槽 | 501人槽以上 | |
| | | 効率化の枠組みによる 10年に1回の全項目 | 11条未契約 未管理等 | | | | |
| 事業計画数 | 180,000 | 18,000 | 7,000 | 3,650 | 1,000 | 350 | 210,000 |
| 実施数 | 168,160 | 12,509 | 1,426 | 2,915 | 821 | 311 | 186,142 |
| | | 13,935 | | 4,047 | | | |
| 全項目計 17,982 (対事業計画<30,000>比 60%、対前年度<15,725>比 114%) | | | | | | | |
| 対事業計画比 | 93% | 69% | 20% | 80% | 82% | 89% | 89% |
| 前年度実績 | 161,441 | 9,269 | 2,459 | 2,880 | 805 | 312 | 177,166 |
| 対前年度比 | 104% | 135% | 58% | 101% | 102% | 100% | 105% |

効率化については、計画数の18万基にはとどかず、前年度実績に対し7,000基弱、率にして4%の増加にとどまった。一方全項目検査は計画数に対しては6割程度であるが、前年度実績に対しては、2,200基強、率にして14%の増加となった。これは、県要綱に定める10年に1回の全項目検査(効率化実施数の1割を必須で実施)の実施数(依頼数)の増加が寄与した結果であるが、効率化実施数の75%弱にとどまった。

3. 会議・研修会等の開催

1) 会議の開催

(1) 群馬県浄化槽協会第29回通常総会

日時 平成19年5月29日(火) 午後1時30分～

場所 群馬県高崎市島野町1358 「ウェルサンピア高崎」

出席者名 役職員1名(専務理事)

議題 (1)平成18年度収支決算並びに事業報告について
(2)平成19年度収支予算案・事業計画案について
(3)平成19年度群浄協活動スローガン決議(案)について
(4)総会決議文中監督官庁指示修正に関する決議案について
(5)顕彰・表彰状等贈呈式

(2) 浄化槽指定検査機関関東甲信越ブロック協議会理事会

日時 平成19年6月14日(木)～15日(金)

場所 神奈川県横浜市磯子区西町14の11

「神奈川県総合薬事保健センター 306会議室」

出席者名 役職員1名(専務理事)

議題 (1)平成18年度収支決算並びに事業報告について
(2)平成19年度収支予算案・事業計画案について
(3)新入会員の承認に関する件
(4)役員の変更に関する件
(5)検査実施に関する諸問題について(意見交換)
(6)その他

(3) 群馬県環境保全協会第20回通常総会

日時 平成19年6月20日(水) 午前10時～

場所 群馬県前橋市石倉町四丁目9の10

ぐんま共済本部ビル 4階大会議室

出席者名 役職員1名(専務理事)

議題 (1)平成18年度収支決算並びに事業報告について
(2)平成19年度収支予算案・事業計画案について
(3)決議採択について
(4)研修会「地球温暖化問題の現状について」
講師：県環境政策課：青木 勝
(5)研修会「浄化槽ビジョンと県の取り組みについて」
講師：廃棄物政策課：松井利光

(4) 水、よみがえれキャンペーン第1回企画会議

日時 平成19年6月20日(水) 午後1時30分～

場所 群馬県庁 第201号 会議室

出席者名 役職員3名(専務理事、理事兼事業部長、総務課長)

議題 (1)前回の開催結果について
(2)今回野開催概要について
(3)予算について
(4)今後の予定について
(5)その他

(5) 群馬県合併処理浄化槽普及促進協議会第18回通常総会及び担当者研修会

日時 平成19年7月3日(火) 午前11時10分～

場所 群馬県前橋市大渡町一丁目10の7 「県公社総合ビル」

出席者名 役職員3名(専務理事・常務理事・第二事業部長)

議題 (1)平成18年度収支決算並びに事業報告について

(2)平成19年度収支予算案・事業計画案について

(3)会費等徴収規定の改正について

(4)担当者研修会

講師：下水環境課 白岩主任 「浄化槽整備事業について」

講師：事業団事業部 瀬戸技師「浄化槽法定検査制度について」

(6) 平成19年度第1回浄化槽関係四団体事業推進連絡協議会

日 時 平成19年7月17日(火)午後1時30分～

場 所 (社)県浄化槽協会 「2階会議室」

出席者名 役職員3名(専務理事・常務理事・総務部長)

議 題 (1)浄化槽法第11条関係について

(2)11条全項目検査の管理者への通知について

(3)効率化11条検査の実施率100%を目指した取組み推進のために

(4)浄化槽設置状況把握の必要性と顧客管理台帳の電算化推進について

(7) 平成19年度第1回県浄化槽問題研究会

日 時 平成19年7月27日(金)午後1時30分～

場 所 群馬県庁 第161号会議室

出席者名 役職員3名(専務理事・常務理事・効率化担当次長)

議 題 (1)効率化11条検査の完全実施に向けた取組みについて

(2)浄化槽台帳の精密化及び未管理浄化槽の抽出

(3)全項目11条検査(10年に1度受検するもの)について

(4)保守点検業者用法定検査結果閲覧及び効率化11条用検査票出力システムについて

(8) 水、よみがえれキャンペーン第2回企画会議

日 時 平成19年8月8日(水)午後2時～

場 所 群馬県庁 第231号 会議室

出席者名 役職員1名(理事兼業務部長)

議 題 (1)出展計画について

(2)FM放送内容について

(3)その他

(9) 水、よみがえれキャンペーン第3回企画会議

日 時 平成19年9月4日(火)午後2時～

場 所 群馬県庁 第191号会議室

出席者名 役職員3名(理事兼業務部長、庶務課長、技師)

議 題 (1)出展について

(2)FMぐんま公開生放送について

(3)その他

(10) 浄化槽指定検査機関関東甲信越ブロック協議会理事会及び検査員研修会

日 時 平成19年11月14日(水)～15日(木)

場 所 神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋1395の5 「箱根 パーク吉野」

出席者名 役職員3名(専務理事・東部、西部支所長)

議 題 (1)職員表彰式

(2)研修会「浄化槽法の改正と11条検査について」

講師：環境省浄化槽推進室 富坂隆史

(3)理事会(検査業務に関する意見交換)

(4)検査員意見交換会

(5)検査実施に関する諸問題について(意見交換)

(6)その他

(11) 平成19年度第2回浄化槽関係四団体事業推進連絡協議会

日 時 平成20年2月1日(金)午後1時30分～
場 所 (社)県浄化槽協会 「2階会議室」
出席者名 役職員3名(専務理事・総務部長)
議 題 (1)浄化槽の設置届出申請のメーカー代筆届出の弊害について
(2)水質分析における精度管理の充実強化について
(3)維持管理業者からの効率化検査に関する意見調査を要す
(4)指定採水員指定更新講習会の実施時期について

(12) 平成19年度第2回県浄化槽問題研究会

日 時 平成20年2月15日(金)午後1時30分～
場 所 群馬県庁 第171号会議室
出席者名 役職員3名(専務理事・常務理事・総務部長)
議 題 (1)県内浄化槽設置状況について(報告)
(2)浄化槽適正管理に向けた管理者に対する指導方法について
(3)11条検査について
 (ア)効率化11条検査の完全実施に向けた取組みについて
 (効率化検査が受検されない浄化槽の全項目検査の対象化)
 (イ)指定採水員による採水業務・外観検査業務における不適正事例について
 (ウ)今後の国における法定検査方法・検査項目の見直しの動向について
(4)虚偽建築確認申請による浄化槽の不適正設置事例について
(5)保守点検業者の能力向上について
(6)指定採水員更新講習会について
(7)その他について

(13) 平成19年度環境省主催「法定検査に関する技術的専門事項検討会」実施

日 時 第1回開催：平成19年11月16日
第2回開催：平成19年12月20日
第3回開催：平成20年 1月30日
第4回開催：平成20年 2月21日
第5回開催：平成20年 3月27日 (全5回開催)
場 所 東京都墨田区菊川二丁目23の3 「(財)日本環境整備教育センター」
出席者名 役員1名(専務理事)
議 題 法定検査の位置付けの見直し、検査の確実な実施と都道府県による指導監督の強化を図るため、検査の方法及び内容についての検討

2) 研修会の開催

(1) 平成19年度浄化槽整備事業市町村職員研修会(主催：全・浄・協)

日 時 平成19年8月28日(火)午前10時30分～
場 所 県市町村会館 501研修室
研修内容 (1)浄化槽整備の基礎知識について
(2)太田市戸別浄化槽設置事業について
講 師 全・浄・協：主任 加藤雅男・太田市下水道施設課：係長 小林俊晴
出席者名 役職員3名(専務・常務・理事・分析課技師2名)

(2) 平成19年度「公益法人制度改革に関する説明会」

日 時 平成19年12月14日(金)午後1時～
場 所 群馬県前橋市大手町三丁目1の10 : 県教育会館 5階 大ホール
説明内容 公益法人行政の動向・制度改革の概要・新会計基準について等
講 師 総務省大臣官房管理室職員・公認会計士
参加者 県知事所管公益法人及び県教育委員会所管公益法人役職員等

(3) 第1回出張「実務セミナー」研修会

日 時 平成19年12月26日(水)午後1時～
場 所 群馬県前橋市岩神町1-2-1
グリーンドーム前橋 102会議室
セミナー内容 「農・集・排処理施設の構造と維持管理上の留意事項」
講 師 (財)日本環境整備教育センター調査研究部
統括研究員 矢 橋 毅
出席者 検査員33名 (検査員全員)

(4) 第2回出張「実務セミナー」研修会

日 時 平成20年 1月31日(木)午後1時～
場 所 群馬県前橋市岩神町1-2-1
グリーンドーム前橋 102会議室
セミナー内容 「ディスポーザー(生ごみ粉碎機)排水処理の現状と課題」
講 師 (財)日本環境整備教育センター調査研究部
統括研究員 楊 新泌
出席者 検査員33名 (検査員全員)

(5) 第3回出張「実務セミナー」研修会

日 時 平成20年 3月 6日(木)午後1時～
場 所 群馬県前橋市岩神町1-2-1
グリーンドーム前橋 102会議室
セミナー内容 「生活排水処理計画の考え方と留意すべき課題」
講 師 (財)日本環境整備教育センター調査研究部
統括研究員 久 川 和 彦
出席者 検査員33名 (検査員全員)

(6) 平成19年度新規指定採水員講習会

日 時 平成19年 7月25日(水)午前11時10分～
場 所 群馬県前橋市岩神町1-2-1
グリーンドーム前橋 103会議室
講習内容 指定採水員講習会内容規則による
講 師 県廃棄物政策課：係長 松井・計量協会環境分科会：会長 浅川
事業団職員：北部支所所長 真下・効率化検査担当次長 岡田
受講者 新規管理士60名

(7) 平成19年度計量協会環境分科会研修会

日 時 平成20年 2月19日(火)午後1時30分～
場 所 前橋市下大島町81の13
群馬県計量検定所 会議室
研修内容 法定検査の効率化を図るためのBOD検査の実施の問題点・課題等
講 師 事業団役員：専務理事・島倉理事
受講者 環境分科会会員 若干名

3) 環境美化運動の実施

(1)平成19年度「統一美化キャンペーン」

日 時 平成19年 5月27日(日)午前9時～11時
場 所 榛名湖畔ロッジ前無料駐車場並びに伊勢崎市いせさき聖苑駐車場
参加人員 役職員とその家族若干名
行事内容 榛名湖畔周辺並びに波志江沼周辺の清掃作業等

4) 第21回全国浄化槽技術研究集会

日 時 平成19年10月10日(水)～11日(木)

場 所 青森県青森市堤町一丁目4の1並びに一丁目1の23
「青森市文化会館」「ホテル青森」
主 催 (財)日本環境整備教育センター
出席者名 職員1名(専務理事)

5)「水、よもがえれ!キャンペーン」開催

日 時 平成19年9月17日(月)午前10時~午後4時
場 所 群馬県庁県民ホール(前橋市大手町1-1-1)
出席者名 役職員名12名(専務・常務理事, 業務・総務部長, 総務・庶務課長)
主 催 (共催)日本下水道協会支部・県土地改良事業団体連合会・県下水道環境課
県合併浄化槽普及促進協議会・環境検査事業団・県浄化槽協会
事業内容 このキャンペーンでは汚水処理3事業である下水道・農集排・合併浄化槽について、その役割と必要性を広く県民にPRし、下水道・農集排への接続と合併浄化槽への転換を呼びかけることを目的として行う。

6) 登録小型合併浄化槽実地調査

趣 旨 全浄協(全国合併処理浄化槽普及促進市町村協議会)の登録制度は、環境省の定める国庫補助指針に適合する浄化槽を全浄協において審査し、登録している。これにより会員市町村が設置する浄化槽を補助対象とする場合に登録浄化槽であれば安心して設置整備できるわけで、会員市町村における合併処理浄化槽設置整備事業の円滑な実施を支援しようとするものである。本登録制度では、登録された浄化槽について設置場所における調査(実地調査)を行い、当該登録浄化槽が実際の現場で期待された性能を発揮しているかどうかを確認するため実地審査制度を盛り込んでいるが、その実務は、(財)日本環境整備教育センターに委託され、同センターからの委託により実施したものである。

実施状況 平成6年4月から平成19年度末現在で県内一円において203施設の実地調査を完了し報告書を提出済である。
なお、調査内容、メーカー名等については、業務委託契約条項により公表できないこととなっている。

7) 浄化槽性能試験

趣 旨 現在、国土交通大臣が定めた構造方法以外の浄化槽を設置しようとした場合、事前に建築基準法施行令第35条第一項に規定する国土交通大臣の認定を受けなければなりません。これには、国土交通大臣が指定した指定性能評価機関(財)日本建築センター)における性能評価を取得する必要があり、その評価の判断基準となる試験が性能評価試験というものである。

この試験には大別して恒温短期評価試験方法と現場設置試験方法I or IIがあり、現場設置試験方法Iについては、(財)日本建築センターに登録した試験機関(公的機関限定)所属試験員により、現場設置試験方法I or IIの試験条件に該当する場所で48週以上に渡り行われる試験である。

実施状況 今年度も、(社)埼玉県浄化槽協会の要請により、当事業団検査員を試験員登録して現場設置試験方法I性能評価試験実施に協力して貰いたい旨の依頼があり、依頼内容合意のうえ業務受託契約を交わし現在(平成20年3月末日)までに前年度残り合せて延66名を投入し3現場の試験を実施し現在も継続して実施している。なお、性能評価試験の内容及び結果については、業務委託契約条項により公表できないこととなっている。

8) 浄化槽関係アンケート調査

趣 旨 環境省では、「平成19年度単独処理浄化槽等対策調査」という名称により、浄化槽整備区域と下水道供用地区を対象に水洗トイレ使用者に対して汚水処理施設に関する簡単なアンケートをお願いすると共に単独処理浄化槽の設置実態を把握し汚水処理施設の現状を明らかにすることを目的に検査機関等に協力を要請し、地区を限定し多面的な調査を行うこととした。

実施状況 前橋市内の浄化槽整備地区を対象に814軒を4日間で調査員延16名投入し悉皆調査方式で実施した。なお、調査内容及び調査結果については、業務委託契約条項により公表できないこととなっている。